THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES（2017-2018）
国際会長主題 ："Let Us Walk in the Light - Together"「ともに、光の中に歩もう」
アジア会長主題："Respect Y's Movement"「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事主題："Healthy mind & healthy body make healthy club"「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
中西部部長主題：「未来には希望がある」"Hope for the Future"
クラブ会長主題：「クラブのみんなと共に輝こう！」

Monthly Bulletin
第 252 号
2018 年 1 月

聖書のことば
「父よ、わたしの願いをいつも聞いてくださることを、わたしは知っています。」こう言ってから、「ラザロ、出てきなさい」と大声で叫ばれた。
（ヨハネによる福音書 11 章 42 節）
選者　江見　淑子

１月第１例会プログラム

日時：2018 年 1 月 10 日（水）　18:30～20:30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　桑原　頼子

1. 開会点鐘　吉岡香代子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　江見　淑子
4. ゲスト・ビジター紹介　吉岡香代子会長
5. 連絡・報告・ニュース
6. 食前感謝＆食事
7. 卓話 *「ハンドでハート」　吉野 美智子さん*
   （総合美容健康サロン 美育の会）
8. お誕生祝い
9. ニコニコ献金　ドライバー
10. YMCA の歌
11. 閉会点鐘　吉岡香代子会長

例会当番（C）　受付当番（B）
例会当日，各自タオル 1 枚後持参下さい。

吉野美智子さんのプロフィール

5年前，京都センチュリークラブを卒業。
現在アクションプラン ポコ ア ポコで活動
北野病院でボランティア活動中

ボランティア活動は元気の泉

会長　吉岡　香代子

みなさん穏やかな新年を皆様お迎えのことでしょう。久しぶりのクラブ会長をしましたが、以前はこんなに忙しかったとは記憶していません。この半年は毎日のメールに追われている自分がありました。しかし、クラブのみなさんのご協力のおかげで、なんとかここまで過ごせました。

後半は自分が「ボランティア活動」についてもう一度考えようと思い、古い手帳の中に元大阪センテニアルクラブメンバー黒田厳之さんのことばを見つけました。自分も再認識し皆さんにも下記のことばをご紹介したいと思います。

◎ボランティア活動の原則

1）自発性　みずからの意志で始めるもの、自分の良心との契約。
2）福祉性　自分だけの働きでなく、公共性を持った働き。
3）無償性　報酬をもとめないことが原則、従ってある程度の生活基盤が確立していることが必要。

ボランティア活動によって活性化される自己自身のボランティア活動は、新しい自己をつくる。生き甲斐の発見、新しい友を得る。理想を追い求める人間になっていく。

大阪なかのしまクラブも 1997 年 2 月のチャーター以来 20 年余になるとメンバーも高齢化が進みました。ボランティア活動に積極的に参加することによって、身体も心も元気なる源となります。あと半年は大阪 YMCA 諸活動と中西部の活動に積極的に参加し、毎月の例会は楽しい～！楽しい！会を持ち、日々身体に気をつけて過ごしましょう。

12　月　統　計

第１例会出席者数		例会出席率		B F 統 計			
メンバー	15 名	出席者	15 名	日本	485ｇ	累計	2,995ｇ
ビジター	1 名	メイキャップ	1 名	外国	15ｇ	累計	1,300ｇ
ゲスト	1 名	合　計	16 名	現金	円	累計	円
コメット	1 名	在籍者	20 名	提供者：生雲、今井、江見、杉浦			
合　計	18 名	出席率	80 ％	武井、藤好、吉田			

12月例会報告

食べて、聴いて、歌いました！！

鳥居　翠

クリスマスには少し早いでも街中はクリスマスカラー一色に染められた12月13日（水）お父さんクラブでもある大阪センテニアルクラブとのクリスマス合同例会がありました。会場はいつものグランヴィアホテルではなく香櫨園にあるカ・クチーナ・ケ・インカントさんです。センテニアルクラブメンバーの角地さんのお兄様のお店です。阪神香櫨園駅から3分と聞いておりましたが、行動力と判断力が間違った方向に行ってしまう方向音痴の私…思い切り反対方向に歩き 10分！暖かなお店の明かりが見え、中に大村部長の姿を見つけた時の嬉しさったらありませんでした。

ど真ん中に立派なピアノがドーンとありその周りを囲むようにテーブルが配置されていてディナーショーの会場みた！！なんて思ってしまいました。乾杯のドリンクをいただき。メインのお料理じゃないの？というくらい色とりどりの前菜をいただいて、ビュッフェスタイルのお料理をたくさんいただきました。途中で、角地さんがカンツォーネを歌ってくださって、奥様のリズム応援が入り、お兄様が飛び入りで角地兄弟のお歌バトルが始まったりと大盛り上がりです。そうこうしているうちに『みんなで歌いましょう！』ということになり We Wish A Merry Christmas をおなかの底から歌いました。普段出すことのない高音の声。超音波出たのでは？と思います。(お店の近所で犬が遠吠えしたかも（笑)) センテニアル名物のプチオークション。お誕生日のお祝いなどなど盛りだくさんのクリスマス例会でした。なかなか例会をご一緒する機会のないお父さんクラブとの合同例会。とても楽しくほっこりとしたお時間をいただきました。

3Y 合同祈祷集会 2017 に参加して

武井　和子

11 月 16 日（木）に行われた、大阪 YWCA・関西韓国 YMCA・大阪 YMCA の合同祈祷会に出席のため、夕暮せまる肥後橋を急ぎ足で大阪 YMCA 土佐堀会館へ・・・・・

10 階チャペルで塚口教会沖村裕史牧師司式の礼拝が守られました。「沈黙を破る」をメッセージに、主イエスが使徒言行録で言われた「恐れるな。語り続けよ。黙っているな」を通じて、わたしたちが、世界中で起きている不正・抑制に恐れることなく、繰り返し繰り返し語り続ける事の重要性を学びました。わたしは折れそうになっている心に信仰と希望をもたらすことが出来ますように祈り、熊本地震復興支援の献金を捧げました。

第２部はお食事と交流のひとときで始まりです。テーブルの上には、美味しそうなご馳走が並べられ、立食形式でお喋りしながら、お食事を頂きました。またコーヒの屋台が用意され、東チモールのコーヒがサービスされ、ケーキとコーヒを頂きながら、交流を深めお話しに夢中のなか各 YWCA、YMCA のアピールタイム！大阪 YWCA は女子力でパワーアップして取り組んでいると報告されたのを聴き、なかのしまクラブのおばさんパワーの凄さを改めて感じたりしました。大阪 YMCA は社会的起業として、東チモールのコーヒ販売に力を注ぎチャレンジしていることの報告とともに、まずエスプレッソマシンの購入、研修費用、電源工事のために献金と協力をお願いされました。最後は韓国 YMCA のみなさんが、讃美歌 364 番（しずけき祈りの）を韓国語と日本語で美しいハーモニーで賛美して下さいました。いとたのしい夜をありがとう！

土佐堀クリスマスコンサート

藤井　弥生

12 月８日（金）土佐堀 YMCA で「クリスマスチャリティーコンサート」が開催されました。今日は朝から雨が降っていましたが、出かける前には　雨は上がりました。良かったです。國友さんが来られていて、赤ワインを、私も寒いのでチョコレートも、いただきました。温かくなりとてもいい気分に、音楽を聴き寝てしまうのではと、心配。

第一部、コンサート実行委員会、委員長の岩間みどりさんのご挨拶。牧師さんのメッセージ。クリスマス献金実行委員会工藤さんから献金のお願いがありました。

第二部マリンバコンサート、楽器紹介で、マリンバとはアフリカ系の木琴の総称。打楽器の１つ、木鍵盤の下に共鳴器をもつ木琴で、フェルトなどのばちで打奏する。低音が豊かで音色が美しいため独奏用の楽器として用いられることが事多い。他にベル、太鼓、タンバリン、カスタネット、シンバル、ですとご説明いただきました。

初々しい中学生の男女の演奏、かわいらしい小学生の演奏、一生懸命に真剣に演奏しているのを見て感動しました。音色がとても優しかったです。（寝ている暇はなかった。）会場みんなでクリスマスソング「あわてんぼうのサンタクロース」、「真っ赤なお鼻のトナカイ」等歌って、笑って、楽しい　クリスマスのタベでした。

10月第２例会報告抄

日時：2017 年 12 月 20 日（水）18：30～20：00
場所：大阪ＹＭＣＡ　502 号室
出席者：14 名

1. なかのしまクラブの後期（1～6 月）例会予定の詳細が発表された。
2. 第２回中西部評議会の報告を，吉岡会長より受けた。

Y's コメットから Y's メンへ【1】

藤好　基子

現在は生まれた時からのコメットは、国際大会・区大会・部会・例会などでもメン＆メネットと共に可愛い笑顔を見ることが出来るようになったのは嬉しいことです。戦後初めてメネットの参加が認められた 1951 年の第６回日本区大会（金沢）に両親に連れられ参加した私は、生まれた時からコメットという一人でした。好むと好まざるとに関わらず家の中は YMCA 活動と、Y's 活動と信仰がいつもありました。

父・鈴木謙介は 2005 年 95 歳で天に召されるまで、母・美藤と共に YMCA の会員として 75 年間、Y's メンとして 65 年間にわたり活動を続けて参りました。父はとても幸運な出会いに恵まれていました。1932 年に株式会社大丸に入社し、里見大丸会長に出会いました。里見氏は学生 YMCA 出身者で、クリスチャン、実業家としても成功し、大阪 YMCA の理事を務められていました。入社後、学Ｙ出身者として、ご家庭に招かれ厳しくも温かく見守られ、社会人としての生き方を学ぶ機会を与えられました。そして、その同年に昼は閑散とし、夜は若者で賑わう大阪 YMCA 会館を初めて訪れた時に父から「入会したい」と声をかけたのが奈良傳氏でした。 1932 年にお二人に出会えたことが、その後の父の歩みを力強くしてくれたと思います。（一番の出会いは母・美藤に出会って結婚したことですね）1938 年から約 9 年間中国へ大丸の仕事で滞在しました。兄も姉も中国生まれで、私一人が戦後の日本生まれです。

「YMCA は私」　No7

山佐　亜津子

2010 年度から２年間、台湾駐在という貴重な機会をいただきました。留学生の募集、現地 YMCA の日本語教育・留学サービス事業確立の協力、日本語教師の教育交流という使命を受け、台北 YMCA の１室を大阪 YMCA 台北事務所として、台湾を中心にアジアのマーケット開拓にワクワクと飛び回りました。

新しい仕事の楽しさの他に、海外で住むことに対する色々な期待がありました。中でも大きなことは、日本という外国に住む留学生や外国人労働者たちの感覚や心理を、身をもって理解できるだろうという期待でした。それまで学校現場で、多くの留学生や外国人教員等の寂しさ、辛さ、不安定さなどメンタルなしんどさにも添ってきました。言葉や文化・習慣等の違いによる苦労や、国を離れていることの寂しさは容易に想像はできます。しかしその心の深い部分までは感覚としては分かり得ません。不安定さの要因なども、心理学を齧って得た知識と事例を合わせて考えたりしても、知的にも感情的にも分かりたくても分からないことに、彼等との距離感を抱えてきました。教職員と学生は一定の距離は必要であり、感情移入してしまうと学校として適切な支援はできません。しかし彼等を支え、また多文化共生を目指し地域社会に啓発をする者として、自ら体験し理解を深めたかったのです。

海外に住むことは、長年の在留者は別として毎日が非日常。また頭と人格は大人なのに自分でできないことが多く、無力で子どもになったような気持ち。加えて孤独。これらが色々と混ざり合って、留学生等はアンバランスな、足が宙に浮いた感覚でいるのです。

ＹＭＣＡの仕事を通して、いつしか多文化共生が自分のテーマになっている私にとって、この台湾駐在経験は、日本に住む外国人たちの見えない心の定着を考えるうえで大変貴重なものとなったのです。

遅ればせの部会報告

九州部部会（10/1）

吉田　由美

博多駅前という遠方から集まる私達にとって、大変アクセスの良い場所で開催された第 36 回九州部会は、暑さも和らいだ秋風の爽やかな日曜に 123 名のワイズメンが集められました。第１部の式典の後、第２部では、「困難を抱える子供達の将来を考える」と題したシンポジウムが行われました。パネリストは、「NPO 法人フードバンク福岡」理事長　雪田千春氏と「NPO 法人いるかネット」代表理事　田口吾郎氏です。

『フードバンク福岡』では、福岡地域の食品企業から様々な理由で破棄される食品の提供を受け、公民館や児童館など各地域での活動を通し、子ども食堂の食材に利用する「子どもの未来応援プロジェクト」や、生活困窮者への食品提供を行う「食のセーフティネット」などを繰り広げています。

『いるかネット』は、学校から帰っても居場所の無い子供達への無料学習会を、福岡の７カ所の地域で行い、ともすれば学習意欲の無くしがちの子供達へ、教育格差の改善により、ひいては貧困格差の解消を無くす目的で活動しています。

お二人の将来の目標を、コーディネーターの小田哲也九州部長が尋ねたところ、雪田氏は「子供たちが大人になって、『福岡に生まれ育って良かった』と思う事」、田口氏からは「今の事業が無くなること」という言葉を聞き、現実に即した支援を行っておられることを感じました。

ニコニコ献金　12月　31,530円
（センテニアル，なかのしま両クラブ分）

会場で集められたニコニコ献金は，その場で大阪 YMCA クリスマス献金として捧げられました。

〈ニコニコメッセージ〉―　12月例会　―

☆ 素敵なひと時をありがとうございます。皆さまからのたくさんの愛をいつも感じ、心から感謝しております。
（英語幼稚園　　林　貴子）

☆ オープン前のレストランでのクリスマス例会、生演奏ありでとてもステキ！先週は東京クラブのクリスマス例会に行ってきました。誘ってくれた妹に感謝です。
（東京クラブメネット　上原玉音）

☆ 12月例会はにぎやかな音楽の祭典になりました。聞くだけでなくやはり歌いたいクリスマスです。リハビリというには激しすぎの今年でしたが、12/11の国循の検査結果は変わりなく順調とのこと。私の頭がんばっています。感謝。（江見）

☆ 楽しい合同クリスマス祝会に、私の誕生日の日で、嬉しいことで感謝感激です。幸せな一日です。（大岸）

☆ とってもおいしいお食事とステキな歌声とでほんとうに楽しい例会でした。ありがとうございました。（大橋）

☆ ここ数年、12月になると「Hallelujah」が歌いたくて歌いたくて。今日はその願いがかないましたよー。愉快で美味しい例会でした。遠いなんて言ってごめんなさいね！お骨折りに感謝です。（國友）

☆ クリスマスの季節になりましたね。1日1日を大切に過ごしたいと思いつつ、バタバタと過ごしてしまう師走です。もう「先生」でもないのに・・・（杉浦）

☆ センテニアル・なかのしまワイズのクリスマス例会、角地さんのお兄様がカンツォーネを唄われ会が始まりました。その後弟様も！！イタリアで食事している気分です。
（瀬島）

☆ 角地兄弟の素晴らしい歌声を聴いて、忙しかった毎日から、やっと解放され、楽しい夜になり，思い出深いクリスマスになりました。（武井和子）

☆ リンゴジャムをつくりました。（武井美帆）

☆ 12月と言うだけでなぜこんなに気ぜわしいのでしょうか？「特に何かある」という訳ではないので、普段通り、平常心で一日一日を過ごしたいと思います。（鳥居）

☆ センテニアルクラブとの合同例会、おいしいお料理、楽しいクリスマス、ありがとうございます。（藤井）

☆ 京都へ顔見世に行って、観客席に舞子さんもお着物姿も大勢いらして目の保養を！夜は例会で素敵な歌声で耳の保養！楽しい一日でした。（藤好）

☆ すばらしい演奏や歌をありがとう。楽しかったです！
（松下）

☆ 足は大分よくなりましたが、イマイチ直りきれない・・・というトコロ。でも今日は出席できてほんとによかった。たのしい時をありがとう。（保田）

☆ 忙しさとストレスの中、スタッフを連れて、息抜きに参りました。楽しさに、頭も心もほぐれ、元気になれました。感謝！（山佐）

☆ 非常に寒い～寒い～夜でしたが、いつものホテルと違った暖かい例会会場で歌い、踊りと楽しい時を過せた。
（吉岡）

☆ 12月はクリスマス会と忘年会が続きます。今年は全部で11件。お酒を飲んで歌ったり話したりすると、声を潰すことは分かっているのですが、楽しいとついつい羽目を外してしまいます。で・・・楽しすぎて大声で歌い騒いでしまいました。声が出ない～ううっ！（吉田）

YMCAニュース

★ 第297回 早天祈祷会

日時…2018年1月19日(金)7:30～8:30
証し…宮原　学さん（ＹＭＣＡサンホーム　施設長）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10階チャペル

★ 「いじめのない世界をめざそう」
YMCA ピンクシャツデー2018

今年も全国 YMCA と共にピンクシャツデー（PINK SHIRT DAY）を実施いたします。
２月28日（水）当日に向けて、YMCA 各拠点にて、ピンク色のアイテムを身に着けたり飾ったりすることでいじめ反対をアピールしていきますので、ご協力をお願いいたします

世界的な「いじめ」反対運動に連なり、地域社会や他団体・企業・行政とも協働して、広く、推進してまいります。
ピンクシャツデー…2018年２月28日（水）
※取り組み期間…2018年１月～３月３日（土）

新年おめでとうございます。今年も健康で楽しく活動できる一年となりますようお祈りいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。　　大橋　昌美

◇1月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*

江見　淑子	１日	瀬島　恵子	８日
大橋　昌美	15日	今井　利子	19日

= お知らせ =

◎神戸クラブメネット橋本和子さんより、ブリテン発送用にと、献金頂きました。　感謝

◎橋本和子さん、上原玉音さん（東京クラブメネット）、浅井洋子さん（藤好さん友人）、清水さん、柴谷さん（共に今井さん友人）からそれぞれBF使用済み切手を頂きました。　感謝

編　集　後　記

今期も後半に入りました。桑原さんのコラム「ブリテン20年」は終了し，新たに藤好さんによるコラムが始まりました。楽しんでくださいね。
新しい年がみんなで元気に歩める年になるように・・・